

# 令和3年度統計グラフ全道コンクール募集要領

## 1. 目的

統計知識の普及と統計の表現技術の向上に役立てるため。

2. 主催 北海道

3. 後援 北海道教育委員会

4. 応募資格 道内在住

応募部門	応募資格
第1部	小学校1・2年生
第2部	小学校3・4年生
第3部	小学校5・6年生
第4部	中学生
第5部	高校生以上、一般
パソコン統計グラフの部	小学生以上、一般

## 5. 課題

- (1) 課題は自由です。
- (2) 自分で観察または調査した結果をグラフにしたものや、すでにある統計資料をグラフにしたものとします。  
ただし、小学校4年生以下の児童の作品については、自分で観察または調査した結果をグラフにしたものとします。

## 6. 応募作品の規格等

- (1) 用紙の大きさ  
仕上げ寸法 72.8cm×51.5cm (B2判)
  - ・タテ・ヨコどちらでも自由です。
  - ・用紙をはり合わせてB2判としても可です。
- (2) 紙質・色彩  
用紙の質、色は自由。色彩は単色でも可。  
ただし、うら面の板張り(パネル仕上げ)やおもて面のセロハンカバーなどは認めません。
- (3) 応募点数  
1人の応募点数の制限はありません。  
ただし、2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。
- (4) 制作人数  
個人でも合作でも応募できます。  
ただし、合作は1作品につき5名以内とします。  
※応募票には、代表者だけでなく全員の氏名等を記載してください。

## 7. 応募先

〒060-8588

札幌市中央区北3条西7丁目 北海道庁別館9階  
北海道総合政策部計画局統計課  
(電話) 011-204-5143

- ・学校が取りまとめて応募する場合には、別紙1の「作品取りまとめ表(学校用)」に必要事項を記入の上、応募作品とともに提出してください。

## 8. 締切日

令和3年(2021年)8月31日(火) 必着

## 9. 応募上の注意

- (1) 応募作品は、自分で創作したものに限り。
- (2) ゆるキャラや五輪マークなど、他人(応募者以外の者をいう。)が作成したイラストや写真などは、許可を得ていても使用しないでください。(一部を切り取っての使用も禁止します。)

### 【禁止される例】

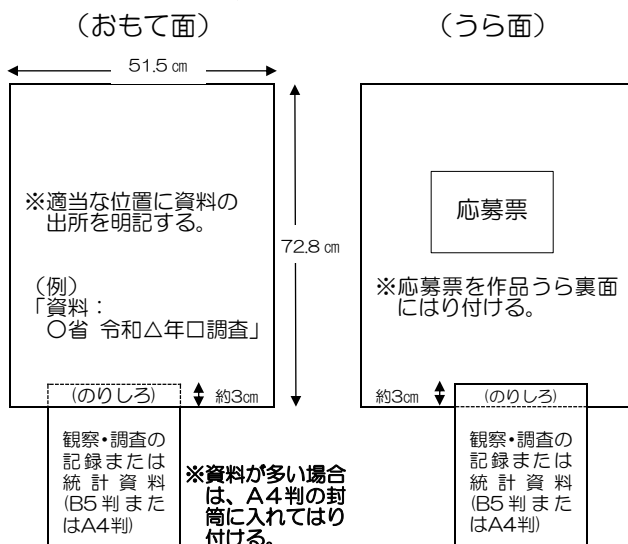
- ・他人が作成したイラストやキャラクターを書き写す。
- ・本や新聞、Webページなどに掲載されているイラスト、キャラクター、写真をコピーしてはり付ける。
- ・パソコンやソフトウェアの中に入っているイラストやアイコンを使用する。

- (3) 応募作品のうら面には、応募部門(第〇部)、作品名、氏名、住所、学校名、学年を書いた別紙2の「応募票」をはり付けてください。  
なお、氏名、住所、学校名は、略字を使わず、正しい字体ではっきりと書き、氏名、学校名には、必ず「ふりがな」をつけてください。
- (4) 各部門とも必ず観察・調査の記録、または既存の統計資料を別紙(B5判またはA4判)として、はり付けてください。  
資料が3枚以上になる場合には、A4判の封筒に入れて、その封筒を応募作品のうら面にはり付けてください。封筒には都道府県名、応募する部門名、制作者氏名を記載してください。

【2ページに続く】

- (5) 自己の観察または調査によらないで、本、新聞、インターネットなど他から得た既存の統計資料を使用する場合は、(4)の統計資料を添付した上で、その資料の出所を応募作品のおもて面の適当な位置に明記してください。
- (6) グラフ部分をパソコンで作成したものは、パソコン統計グラフの部の作品として応募してください。
- (7) 入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。
- (8) 入賞作品の発表(記者発表、インターネット)に当たっては、作品ごとに作品の画像、作品名、制作者氏名、所属する学校名・学年(児童・生徒の場合)、市町村名(児童・生徒以外の場合)を公表しますので、同意のうえ、ご応募ください。

### 【応募作品の作成例】



### 10. 指導上の注意事項 (先生や保護者の方へ)

- (1) 資料の選択や取扱方法についての示唆、助言は差し支えありません。
- (2) 表現(グラフ)は児童・生徒の自主性を尊重し、技法的に介入しないでください。

### 11. 審査

北海道が委嘱した審査員が行います。

### 12. 審査基準

#### (1) 共通基準

- ア 目盛り、単位の取り方、文字、数字に誤りはないか。脱字、記入もれはないか。
- イ 資料の出所、観察・調査の方法に書き落としはないか。
- ウ 見出し(主題)の表現、配色は的確か。

### (2) 部門別基準

#### 第1部、第2部

子どもらしい身近な課題をとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。

#### 第3部～第5部、パソコン統計グラフの部

ア 統計データを正しく理解して、グラフ化することによって、データの持つ意味や事柄が理解されやすくなるよう工夫されているか。

イ 訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を持たれるものであるか。

ウ パソコン統計グラフの部では、パソコンの機能を十分に活用したものであるか。

### 13. 入賞区分

#### (1) 個人賞

- ・知事賞：各部門を通じて優秀な作品1点 (賞状・副賞を贈呈)
- ・特選：各部門1点以内(知事賞受賞部門を除く)(賞状・副賞を贈呈)
- ・入選：各部門2点以内(賞状・副賞を贈呈)
- ・佳作：各部門3点以内(賞状・副賞を贈呈)

#### (2) 学校賞

本コンクールに積極的な取り組みをされている学校または団体に授与(賞状・副賞を贈呈)

※ 入賞作品のうち所定の数の作品を、「統計グラフ全国コンクール」に出品します。全国コンクールにおける入賞者には、別途主催者から賞状及び副賞が贈呈されます。

### 14. 入賞作品等の発表及び表彰

(1) 入賞作品等の発表は、令和3年(2021年)10月中旬に制作者本人または学校等へ郵便でお知らせします。また、北海道のホームページにも掲載します。

(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/>)

(2) 入賞者には、賞状及び副賞の発送をもって表彰にかえます。

### 15. その他

過去の入賞作品は、北海道のホームページに掲載していますので、ご覧ください。

(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/>)



### 16. お問い合わせ先

北海道総合政策部計画局統計課企画情報係  
(電話) 011-204-5143